61 01 10 05 01 006

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年06月30日（火）

事務事業	家庭教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6149
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別	大項目 200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	家庭教育だよりまごころ作成委員会要綱				
計画施策名	中項目 200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり						
	小項目 200002 家庭・地域・学校の連携による教育力の向上						

事業概要	家庭教育の啓発と家庭・地域の教育力の向上のため、幼児・小学生・中学生をもつ家庭と地域住民を対象として、家庭教育だより「まごころ」を年３回発行し配布することにより、家庭教育の重要性に気づかせることができる。また、親が親として育ち力をつけるため、「親の学習」講座を実施する。
目的 ※何のために	家庭教育の啓発と家庭・地域の教育力の向上のため
対象 ※誰・何を対象に	幼児・小学生・中学生を持つ家庭と地域住民
手段 ※どのように	家庭教育だより「まごころ」の発行・配布 「親の学習」講座の実施
成果 ※何を求めるか	家庭教育の重要性に気付かせ、また、親が親として育ち力をつける手助けを行う。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　■ その他（幼小中教職員等）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	家庭教育事業	93,309
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・「まごころ」編集委員会の開催	・
・「まごころ」の配布（年３回）	・
・ 家庭教育講座（小学校就学時健診時）の開催	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・「まごころ」発行（年３回 編集員会の開催・「親の学習 講座開催	・「まごころ」発行（年３回 編集員会の開催・「親の学習 講座開催	・「まごころ」発行（年３回 編集員会の開催・「親の学習 講座開催	・「まごころ」発行（年３回 編集員会の開催・「親の学習 講座開催	・「まごころ」発行（年３回 編集員会の開催・「親の学習 講座開催	
事業費	予算（現額）		95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	
	決算額		94,217	94,889	93,309	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	94,217	94,889	93,309	95,000	95,000	
人件費	従事職員数（人）		0.41	0.41	0.41	0.41	0.41	
	人件費相当試算※１		3,189,390	3,190,620	3,223,010	3,340,680	3,340,680	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			3,283,607	3,285,509	3,316,319	3,435,680	3,435,680	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	まごころ年間発行回数	目標値	回	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	□
			実績値		3.00	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
■	活動指標２	まごころ年間発行部数	目標値	部	19,500.00	19,500.00	19,500.00	19,500.00	19,500.00	19,500.00	□
			実績値		19,500.00	19,500.00	19,500.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		Ｈ２７年度以降は回覧形式に変更しているため、市内の回覧部数を参考に目標値を設定							
		Ｈ２７以降は１回６５００部発行									
■	活動指標３	「親の学習」の開催回数	目標値	回	28.00	29.00	29.00	29.00	29.00	29.00	□
			実績値		21.00	21.00	21.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市内全２９の小中学校での「親の学習」開催を目標に設定している。							
■	成果指標１	「親の学習」参加者数	目標値	人	1,400.00	1,400.00	1,400.00	1,400.00	1,400.00	1,400.00	□
			実績値		1,138.00	1,144.00	1,081.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		小学校新入学児童全員が「親の学習」に参加することを目標とする。							
□			目標値	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 家庭教育だより「まごころ」は、回数及び部数について予定どおり発行することができた。 「親の学習」は、小学校で全校実施できたが、中学校での実施は開催日の確保が困難であり、２校の実施となっている。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 小学校新入学児童の保護者を対象とした「親の学習」については、対象人数に対して、１００%に近い出席がある。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	課長補佐兼生涯学習係長　田島　陽

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	中学生保護者の関心を高められるよう、周知の方法について検討していく。
達成状況 及び その効果	中学生の保護者を対象とする「親の学習」については、開催日の確保が困難である状況の中、引き続き関心を高められるよう、周知の方法について検討していく。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	家庭教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6149

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
■ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

「親の学習」については、小学校は就学時検診時に開催できているが、中学校での開催に苦慮している。参加できない保護者にも内容を理解してもらいたいため、幅広い周知の方法を検討していきたい。

評価者	生涯学習スポーツ振興課長　岡田　真

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

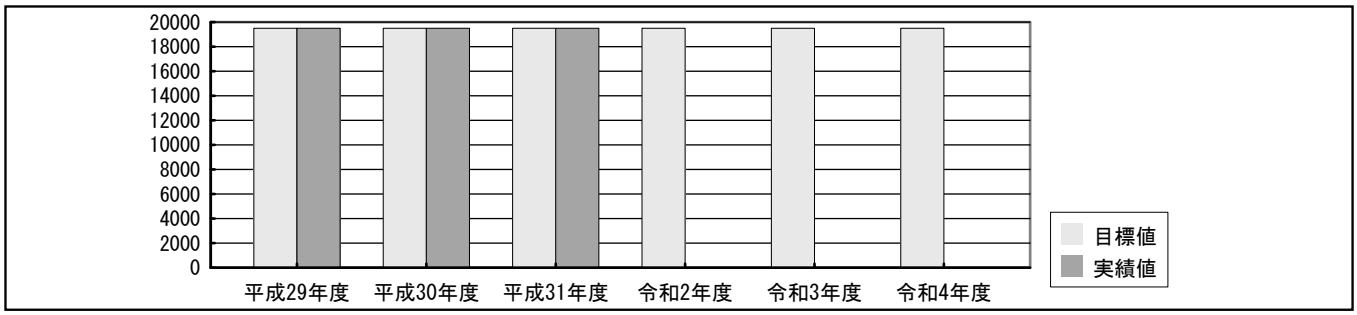
改善・改革案	中学校保護者の関心を高められるよう、周知の方法を検討していく。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

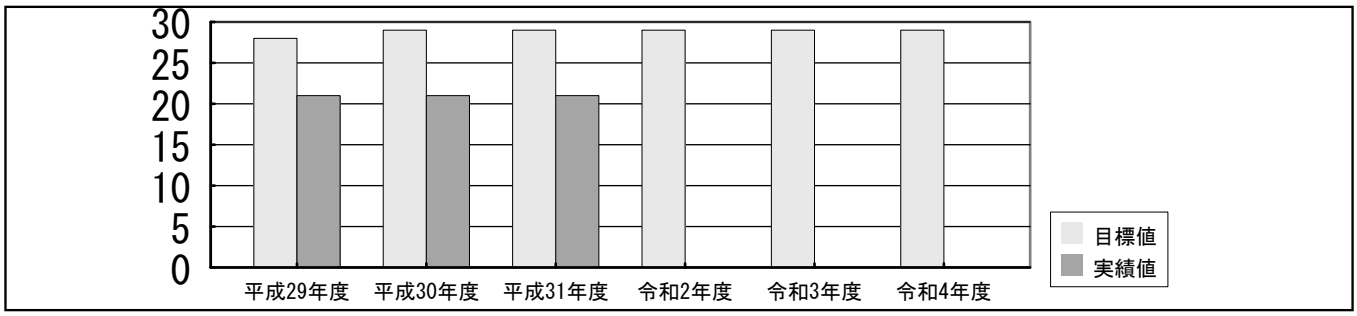
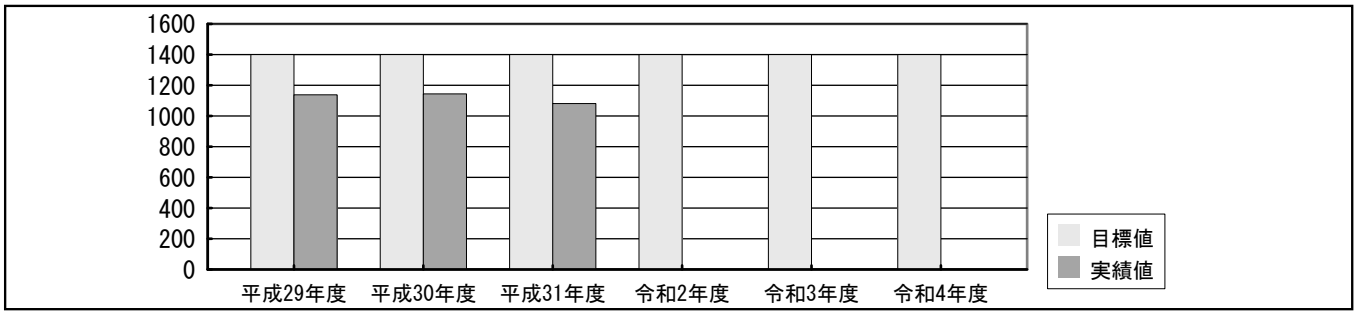
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	まごころ年間発行部数



区分	活動指標３	指標名	「親の学習」の開催回数



区分	成果指標１	指標名	「親の学習」参加者数